

議 第 97 号  
令和6年3月13日

妙高市長 城戸 陽二 様

妙高市議会 議 長 関根 正明  
広報広聴委員会 委員長 小嶋 正彰

### 「議会報告会・意見交換会」における意見等について

日頃より、当市議会の活動にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、12月27付議第1192号「議会報告会・意見交換会」における意見等について」で市長へ要望した際に、今後、所管の常任委員会で協議する事項としていた意見等について各常任委員会で協議を行って来ました。

つきましては、各常任委員会で協議結果を踏まえ、今後の行政経営にあたり、各種施策の充実や推進等の参考にさせていただきたく、広報広聴委員会にて下記のとおり意見等を整理しましたので、関係課へ周知のうえ、協議調整いただくようお願いします。

なお、本件常任委員会で協議した事項とその取り扱いについては、先に市長要望した意見・要望と同様、今後、議会ホームページで公表する予定としております。

#### 記

#### 1 常任委員会で協議した事項

##### 1) 総務文教委員会

- ・子育て世代へのサポート体制について
- ・子どもたちの声を反映できるまちづくりについて
- ・地域全体での子育てについて
- ・保育園の一時預かり金額の見直しについて

##### 2) 産業厚生委員会

- ・不妊治療への支援拡充について

#### 2 常任委員会で協議した事項の取り扱いについて

別紙による

## 議会報告会・意見交換会における意見・要望への対応について

### ■ 常任委員会で協議すべき事項としたもの

項目	市民からいただいた主な意見、要望	当市の現状、実態	議会側の意見 (常任委員会協議結果)
1 子育て世代へのサポート体制について	1. 助けて欲しい思いを直ぐに伝えることの出来るシステム	こども教育課(家庭児童相談室)、健康保険課(こんにはすくすく相談窓口)、保育園、NPO法人ゆめきゃんぱす(子ども家庭支援センター)など子育て支援に係る体制、窓口がある。	想定される類似の体制、施策は用意されている。 当市においては、引き続き、各種施策等の充実とPR強化に努められたい。
	2. 子育てに困った時に手を貸してくれる街	保育園での一時保育、ファミリーサポートセンターでの各種支援、産前産後ヘルパー派遣などのメニューがある。	
2 子どもたちの声を反映できるまちづくり	1. 子どもたちの考えや意見を吸い上げ、それを実現できるまち(子どもたちの考えを尊重してくれる大人がいることが重要・子どもたちから信用をえること)	こども議会の開催、中学生の行政に対するまちづくり提言(各課の課長との意見交換)を実施している。	想定される類似の事業は実施されている。 当市においては、引き続き、各種事業の充実とPR強化に努められるとともに、次期「第3次子ども・子育て支援事業計画」においては、幼児期の教育、保育の提供をはじめ、地域の子育て支援のより一層の充実、時代に即した課題対応など、総合的な推進が図られるよう努められたい。
	2. 大人が子どもに歩みより、子どもを育てる取り組みを大人が作る(新潟市子ども条例、政策に反映、新井南部地区有線放送子どもスピーチ)	R6に、第3次子ども・子育て支援事業計画(R7～11)を策定する中で検討予定。	
	3. 市民が一体と地域の宝である子どもたちを育てていく気持ちが大切(大人が子どもに興味を持つこと。他人の子ではなく地域の子ども、という認識が必要)	妙高市民の心、あいさつ運動等を定期的実施している。	
	4. 誰にでも声をかけあえる街(こちらから挨拶しても返ってこない。危険な遊びをしている時に注意して良いものか判断に悩む(親からのクレーム等))	〃	
	5. (昔は子育ては地域でしていた)地域の見守りが大切	〃	
	6. 子供と一緒に楽しめるイベントが多いまち(多世代型のイベント)(マルシェ、自然体験ツアー、地域間交流事業の実施など)	あらい祭り、そう原祭、火祭りの他、うんまいもの祭り、パパギャル・ナイターソフト大会等実施している。	

## 議会報告会・意見交換会における意見・要望への対応について

### ■ 常任委員会で協議すべき事項としたもの

項目	市民からいただいた主な意見、要望	当市の現状、実態	議会側の意見 (常任委員会協議結果)
3 地域全体での子育てについて	1. お母さんが休みやすい場所がある街(畳の広場)	新図書館にて類似のスペースを予定している。	想定される類似の体制、施策は用意されている。 当市においては、引き続き、各種施策等の充実とPR強化に努められたい。
	2. 土日に子供を預かってもらえる仕組みがほしい	土曜保育は実施している。日曜の場合はファミリーサポートセンターで対応可能。	
	3. ベビーシッターのような幼児を見てくれるシステム作り(ベビーシッター人材派遣)	ファミリーサポートセンターで対応可能。	
	4. ママの一人時間を創って癒されるよう、「おたすけおばさん」がいるまち	〃	
	5. 子育てをサポートする人(高齢者でも何かお手伝いを！)	〃	
	6. お母さんリフレッシュ休暇	保育園での一時保育、ファミリーサポートセンターでの支援がある。	
	7. パパさん子育て学校	(従来より)パパママ教室を開催(健康保険課)。 R5～小学生の子を持つ家族対象に、親子自然体験講座を実施(生涯学習課まなびの杜の一環)。	
4 保育園の一時預かり金額の見直しについて	1. 保育園の一時預かりの金額の見直し	当市 3歳以上 1,300円/日 3歳未満 2,000円/日 上越市 3歳以上 1,000円/5h以上 3歳未満 1,400円/5h以上	近隣自治体の状況を踏まえ、利用料金の見直しを検討されたい。
5 不妊治療への支援拡充について	1. 不妊治療への支援を拡充してほしい	令和5年6月より不妊治療費助成事業として、従来からの内容を拡充して実施している。	不妊治療、特に生殖医療は日々進歩しており、先進医療の助成対象等については引き続き、充実とPR強化に努められたい。